



応援団OB（陸声会）ゴルフ会  
10月17日火曜日に、小野グランドカン  
トリークラブ オールドコースで陸声会



陸声会（応援団OB会）

ゴルフ会を開催しました。当日は、秋晴れの絶好のゴルフびよりで楽しく一日を過ごしました。参加者は、荻原隆士（G20）、森俊三（G23）、増田義明（G24）、池田彰（G24）、岡村武和（G27）、長谷川成樹（G28）、中井秀典（G28）、長谷川俊夫（G19）計8人2組でした。

学生時代の愉快な思い出、友人の動向、病気の話等で盛り上がり、次回の仲間を増やすことと、来春の再会を誓い散会しました。

（幹事 学部19回 長谷川 俊夫 記）

KCCクラブ（陸上競技部OB会）だより

クラブ総会と現役との交流競技会を9月23日（土・祝）に実施しました。

第一部の現役との交流競技会は午前11時から母校神戸学園都市キャンパスのグランドで行いました。コロナ禍で顔を合わさないままで現役が卒業という事になりかけていましたが、やっと実施できました。

交流競技会では、3000m走・砲丸投げ・100m走・立ち幅跳び・4×100mリレーの五種目を競い合いました。

顧問の松村先生にもご出席いただき、卒業生31名と家族数名の参加がありました。

第二部の総会は、競技会終了後、場所

を移し議事に入り、会計報告など例年通りの議題に加えて、次のようなことが話し合われました。

(一) 従来2年に1回発行していた名簿の発行を止めて名簿は事務局のデータだけに残して、会員相互間で他の会員の情報が知りたい場合は事務局に問い合わせることにしました。

(二) 従来から懸案であった役員世代交代について、現会長中村（G22）副会長小西（G21）会計理事岡本（G22）は、次のような新体制で行うことになり約25年若返ったことになりました。会長高階（G46）副会長中村（G47）会計理事原坂（G45）。

(三) 近年連続して関西学生駅伝に出場しているが、今年も出場した場合は例年通りの援助をすることと他の競技においても日本インカレ出場の場合は援助を惜しまないことを話し合いました。

その後、現役との懇親会に移り、賑やかな昼食会となりました。

今回参加者中、最年長の林先輩からは商大時代初期、全日本インカレで活躍した選手の話、特に20m走で優勝した浜崎先輩の話は全員が驚きながら聴くことになりました。

現役の主将からは、今年は期待できる新入部員が多く入部したこと、ここ数年は大いに期待して欲しいとの力強い言葉がありました。

次年度の開催日は、4月以降の大学の

年間スケジュール確定後に決定することになりました。

（学部21回 小西 巧治 記）



## コール淡水・神戸 (CTK) 活動報告

商大時代に親しんだグリークラブOBの関西在住者が月3回土曜日の午後1時から5時まで練習に励んでおります。指揮者、ピアニストを入れて約20名の参加人数です。新しい団員も増えない状況ですが姫路工業大学(現兵庫県立大学)グリークラブ出身者が1名正会員として入団されました。

さて、2023年11月19日(日)に神戸文化ホール(中)で、コール淡水・神戸



2023.11.19 CTK第12回演奏会(懇親会):記念撮影(楠公会館)

戸第12回演奏会を開催しました。私達男声合唱団「コール淡水・神戸」は創立25年目の年になります。神戸商科大学グリークラブ創部75周年です。

第10回演奏会を2018年に開催し、2020年に第11回演奏会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、行動の制限、歌う事の制限などにより中止せざるを得なくなりました。2021年7月に再延期となった、第11回演奏会も中止となりましたが、「まぼろし」に終わった第11回演奏会」と銘打ったDVD記録会を2021年10



ワンステージメンバーとともに「旅」

月に行いました。(YouTubeにアップしています。\*コール淡水・神戸練習記録会)この様な経過で迎えた第12回演奏会です。感無量です。

歌から離れられているグリーOBの方々の参加を切に待っています。

ホームページ「コール淡水」

(代表 学部24回 平尾 徳一 記)

## コール淡水・東京 (CTT) 活動報告

第11回定期演奏会の開催日等の詳細を決定しました!!

淡水69号では、2022年4月から「コロナ期における合唱練習の基本ルール」(以降「基本ルール」)に準拠して、Zoomを活用したオンライン参加も可能なハイブリッド型で対面練習を再開したことを報告しました。以降、新型コロナウイルスを取り巻く環境変化を「基本ルール」の改定に確り反映しながら対面練習を積み重ねてきました。

かかる中、2023年4月、CTTは節目の設立25周年を迎えました。そして、翌5月、懸案だった第11回定期演奏会の開催日等の詳細を決定しました。第10回定期演奏会から5年振りです。

★公演名称・男声合唱団コール淡水・東京(CTT)第11回定期演奏会

★開催日時・2024年6月2日(日)

14:00開演

★開催場所・トッパンホール

★演奏曲目・「雨にうたるるカテドラル」

(詩・高村光太郎、作曲・次郎丸智希) 初演

.. 男声合唱とピアノによる

『土佐日記による前奏曲集』

再演(詩・紀貫之、作曲・次郎丸智希)

.. 『ビートルズ名曲集』

(編曲・次郎丸智希) 再演

★指揮 .. 永原恵三(公式サイト: nagahara-otoino.com)

★ピアノ .. 鈴木ゆか

ここに到るまでの間、永原恵三先生(G29)に「声は歳を取らない」「合唱に年齢制限なし」「焦るな」と何度励まされたことでしょう。また、鈴木ゆか先生には発声法講座の開講や不自由なオンライン練習からお付き合いをいただきました。心強かったです。

今、CTTは練習全開です。「3つの次郎丸作品」の曲づくりです。初演の「雨にうたるるカテドラル」は、各パートの自律的な歌唱力、アンサンブル力が求められるなど難度の高い楽曲と想っています。また、2015年5月の第8回の再演となる『土佐日記による前奏曲集』では楽曲への理解は深化するも表現力の足りなさを痛感しています。しかし、歌えることに勝るものなく挑戦意欲は増すばかり、真に練習を愉しんでいるところで

す。

(注1) トッパンホールは、佐藤建一氏 (G19、元CTTメンバー) が初代支配人を務められた縁のあるホールです。

(注2) 『雨にうたるるカテドラル』は委嘱10作目となる作品ですが、カテドラルとは現在再建中のパリのノートルダム大聖堂のことです。高村光太郎は、青年時代、1年間ほどのパリ美術留学中にあこがれのカテドラルに邂逅し詩を書きました。

(注3) 演奏会当日の平均年齢は73・6歳、最高齢は85歳。学部12回のお三方です。生涯現役をモットーに「元気に仲良く朗らか！」にです。

(2023年10月31日)  
代表幹事 学部21回 堀井 精一 記

## 卓球部OB会だより

さて、2023年のOB会は、10月21日(土)に卓球大会と懇親会が開催されました。現役卓球部員を含めた参加者は、昼の卓球大会は23名、夜の懇親会は31名でした。

兵庫県立大学神戸商科キャンパスの体育館で行われた卓球大会は、久しぶりにOB同士による決勝戦となり、岡山県か

ら参加した2015年卒の広谷一真さんが優勝した。

「がんこ三宮寿司店」での懇親会(兼総会)は、例年と比べ関東などの遠方から多数の参加者があり、賑やかで楽しい会となりました。会の最後には、故吉田寛先生(2023年5月14日にご逝去)が作詩された、我々卓球部の部歌「今こそ唄え」を、参加者全員で1番から5番まで声高らかに歌ってお開きとなりました。

卓球大会と懇親会のOB参加者名

(敬称略)

船倉(G14) 藤原(G18) 小竹、大森、藤本(G22) 黒田、柴田(G23) 西畑、続、薬師寺、瀬川(G24) 種子田、西垣(G25) 谷神(G26)、奥山(G29) 山本、遠藤(G32) 平井(G35) 梶本(G38)



卓球大会(神戸商科キャンパス体育館) 10月21日(土)



懇親会(兼総会)「がんこ三宮寿司店」 10月21日(土)

## 淡水サッカー活動報告

① 現役「4部で足踏み」



的場富士雄

前期Aプロックを6勝1敗3分の2位で終了、後期Aリーグに進みました

が5勝5敗1分の5位に沈み3部昇格を勝ち取る事は出来ませんでした。現役

平島(G45) 広谷(G2015) 宮下(G2019) 細谷(G2021) 丸茂(G2023)  
(学部23回 黒田 哲郎 記)

諸君には更なる厳しい練習のもと、チーム一丸となった戦いで3部昇格を期待します。

② 「OB交流戦」・「OB総会」・「土肥顧問謝恩会」を開催

2023年7月29日(土) 本学グラウンドでのOB交流戦の後、学生会館で定時OB会・土肥顧問謝恩会を開催致しました。コロナにおける活動自粛もやっと明け、土肥先生始め40名のOBの方々にご出席頂き、現役含めて80名の参加でした。G34橋本さんからG39安室さんへの副会長交代の承認、土肥先生から三崎先生への顧問交代のお披露目がされ、更に「前期リーグの総括と後期に向けて」等が現役からされました。土肥先生の長年に渡るご指導に感謝すると共に、三崎先生から継続してご指導を頂き前進する気持ちを新たにする一日でした。2024年には95周年を迎えます。85周年同様100名を超えるOBが集まれるように「2024年7月」に開催致します。

③ 「関東地区OB総会」を開催

2023年9月22日(金)、関東地区OB総会も久方振りに実施。関東在住中心のOBと共に土肥先生にもご参加頂きました。「昔を懐かしむ話」と「3部昇格への期待」更に「土肥先生への感謝の気持ち」で大いに盛り上がりました。

(淡水サッカークラブ会長

学部26回 的場 富士雄 記)

# 淡水バレーボール クラブだより

令和5年3月21日(火・祝)三ノ宮駅北の「広東料理 明賢荘」にて、令和5年度総会を開催致しました。

平成最後の総会となった平成31年(令和元年)は11名出席と過去最低の参加者でしたが、今回はそれを更に下回る8名だけの会となり、今回も前回総会以降のご逝去確認として9名の方々へ前回同様開会前に黙祷を捧げました。

本OB会の課題は「懇親・激励会」と名前を変えた総会への参加者が年々減る一方だということです。県大卒も16回になり学部卒のOBとは話が合わない故、1回参加しても次からは来ないことが多



総会:令和5年3月21日 於:三ノ宮「広東料理 明賢荘」

く、一方総会を盛り上げて下さったOBは次々と鬼籍に入られると言うのが現状です。

総会の趣旨を激励会として、次シーズンの現役幹部を招待してリーグ戦や練習、就職活動など現役寄りの話題を中心に運営して来ましたが、今回の最年少参加は学部51回と県大卒OBの参加はありませんでした。

### 【前回総会以降の敬弔】

(以下敬称略:回、氏名、没年月)  
G3 瀧本昌生(2019年4月)、G5 青山弘(2022年12月)、G6 廣岡勇(2019年9月)、G6 八木弘(2020年1月)、G7 甲斐勲(2022年11月)、G7 久富隆(2022年3月)、G9 廣田政夫(2021年5月)、G12 藤野安男(2022年9月)、G15 下里功(2019年10月)

### 【懇親・激励会出席者】

G12 牧野芳治、G16 小山恭司、G17 河本敏昭、G17 川辺和由、G25 永井安一、G27 上垣徹、G31 前田雅章、G51 上村建夫

(代表幹事

学部27回 上垣 徹 記)

## 商大祭実行委員会OB会

商大祭実行委員会が発足して50周年を迎えたとき、記念式典を総勢120名の



後列 G22 垣見玄悟 G22 吉田賢一 G23 木村立夫 G23 佐藤敏充  
G23 赤松勝 G26 奥田隆男 G25 岡本好司 中列 G22 小西省二  
G24 中田正宣 G27 柴崎義幸 前列 G48 加藤健二 G45 三宅直

参加で開催しました。その後コロナなどによりしばらく顔を合わさなかったのですが、令和5年7月22日に梅田の武拾四番館というステーキハウスでお店を借り切って、創設期になったOBとお世話役を買ってくれた20年ほど年下の2人をくわえて約5年ぶりの再会をはたしました。

会が始まる前から昔話でもりあがり、会が始まるころにはすでに最高潮の様子でした。さすがに創設期を担った人たち熱量がすごいです。パワーは衰えておられません。乾杯のあと暫く歓談し近況報告をし、そのころには、酒量も増えパワーは衰えません。予定していた2時間をはるかにすぎ3時間近くになっていまし

た。とても70代とはおもえぬパワーです。お開き後、2次会へ、ここでもパワー全開、再開を祈念して解散となりました。

商大にはいろんなグループがあり、年代の近い人たちでよく集まっているようです。卒業しても同じ学生時代をすごした人たちの絆は想像以上です。実行委員会に参加した人にしか理解できないものです。今回幹事をつとめていただいたG22 小西省二さん、世話役をしていただいたG45 三宅直さん、G48 加藤健二さん、お世話になりありがとうございます。

(学部27回 柴崎 義幸 記)

## 稜線山岳会神戸高等商業学校、神戸商科大学、兵庫県立大学山岳部OB会

世界規模で2019年末に発生したコロナウイルス感染で、稜線山岳会活動にも大きな影響が発生しました。活動規模・回数・実施方法等を見直し、例えばオンライン方式、日帰り山行を数回実施しました。未だに完全な収束は迎える状態ではありません。今年は4年振りに稜線山岳会総会とアニアルキャンプを奥飛騨ヒュッテで開催、槍ヶ岳穂高岳近辺の山行も出来ました、有難いです!

令和5年(2023年)総会並びにアニアルキャンプの実施

毎年9月連休に、会員、家族並びに友人が集合して稜線山岳会総会とアニアルキャンプを実施しております。この総



2023年稜線山岳会 参加者(撮影 樽井久益G28)  
前列 周防節雄G2、都藤娘、井上幸三G21、井上二郎G20  
岡井廣吉G22、中列 田中成和G28、福井清久G22、都藤誠  
G34、中村治男G35、奈良修G31、後列 多田健二G41、  
中川隆広G36、川畑憲明先生、中本稔G29、高井剛G40

会並びにアニユアルキャンプは創部以来、山岳会の重要な行事に位置付けられ全国各地から会員が集合します。今年は8月〜9月で、槍ヶ岳新穂高を中心に登山、  
上高地↓澗沢↓穂高岳山荘(泊) ↓奥穂高岳↓ジャンダルム↓西穂高岳↓上高地、中村治男  
ヒュッテ↓双六小屋(泊) ↓槍ヶ岳↓南岳小屋(泊) ↓天狗池↑上高地、中村治男、中川隆広  
ヒュッテ↓白出沢↓穂高岳山荘(泊) ↓奥穂高岳↑上高地岳沢↑上高地、樽井久益  
ヒュッテ↓穂高平、数名  
ヒュッテ修繕  
建設、2000年に大規模改修工事、2

013年にシロアリ被害で柱等が損傷しており修繕しました。9月17日には総会とアニユアルキャンプ、囲炉裏料理、手打ち蕎麦(井上二郎G20、蕎麦打ち5段)を開催しました。この手打ち蕎麦は60年以上お世話になっております中崎山荘の水波さん、ホテルニューホタカの水川支配人に届けて、美味しく食べて頂き感謝を頂きました。今年は11月秋には三木付近のハイキング、新年山行は神戸の六甲山等を計画しております。  
**奥飛騨ヒュッテ利用案内**  
このヒュッテは、神戸商科大学名(現、兵庫県立大学)で登録しておりますが、所有と運営は稜線山岳会で実施しております。場所は、岐阜県高山市新穂高温泉、新穂高ロープウェイ近辺で徒歩10分です。笠ヶ岳山麓にあり、穂高連峰の西・前・奥・前穂高岳、槍ヶ岳と言った名峰を山越えすれば上高地、北方面は双六、黒部五郎、立山までも様々なルートを巡る事が出来ます。駐車場からも近く、多人数の自炊と宿泊も可能です。電気、ガス、水道も完備しており、生活系の道具(冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、バーベキューセット、囲炉裏)も充分準備しております。山登り、ハイキング、ゼミ研修、各種勉強会、温泉、避暑地等に活用してください。山岳関係者だけでなく、幅広く淡水会、兵庫県立大学、外部にも開放しております。  
matanaka@olive.ocn.ne.jp



**淡水軟式庭球クラブ現役・OB交歓会開催さる**

(稜線山岳会長 学部28回 田中 成和 記)

令和5年10月14日(土)、現役・OB交歓会(テニス・対抗試合、OB総会、懇親会)が母校(学園都市)にて開催されました。昨年に1年延期して創部80周年記念会を盛大に開催し多数の方が集ったその反動もあり、今年のOB・OG出席者は40名(現役は35名)となりました。

雨風が心配されましたがテニスコートでは天候に恵まれ、朝早くから現役と25名前後のOB・OG諸氏が参加し、ラケットを握り楽しそうに汗を流しました。  
テニスコートでの現役・OB対抗試合と写真撮影を終え、午後2時30分から食堂で淡水軟式庭球クラブの第34回定時総会(OB総会)を開催し、学部23回の住野会長の挨拶後、収支決算、次年度収支予算、OB総会(交歓会)の開催日(毎年10月第2土曜日、来年は10月12日)を決議し、現役の新主将から戦績報告、新幹部(2回生)紹介などもありました。また、近畿六大学リーグの副会長である学部27回の磯上氏から近畿六大学各校の力関係など近況報告がありました。  
引き続き行われた懇親会では、各テーブルで食事をとりながら現役とOB・OGの交流が図られ、その合間に現役とOB・OG諸氏から自己紹介や近況報告が行われ、大いに盛り上がりました。近況報告の中で学部30回の桑田副会長と創部者の1人である学部27回の田中顧問から「今年で女子部が創部50周年になる」「女子部で集まる機会を作りたい」「OGは150名を超え、名簿を作成したい」「QRコードにアクセス」との発信がありました(今年11〜12月に届く「こうとさい」第63号)をご覧ください。そして最後に全員が肩を組んで恒例となった学歌、応援歌を斉唱し、エールで締め括りました。楽しい有意義な一日でした。

現在、男子部は関西リーグ5部（春は6部優勝、秋は5部5位で残留）、女子部も5部（春は3位、秋は2位で残留）。男女とも例年のように選手層に不安を抱えていたが、新たに1〜2回生が加わり部員数も増え戦える集団（男子部22名、女子部22名）になってきています。OB・OGからも多くの激励の言葉が、また現役からも関西リーグ昇格の言葉が聞かれました。現役には今後とも部員をしっかりと確保し、勝てるテニスを目指してもらいたいと思います。

OB・OGの方々におかれましては、現役の指導や試合応援（リーグ戦、近六戦）などに協力・サポートいただくとともに、現役・OB交歓会への多数の参加並びに現役支援に使う年会費の納入をよろしく願います。現役・OB交歓会へもっと参加いただけるようOB・OG諸氏への案内方法、交歓会のあり方、当日会費の見直しなどを検討していきたいと考えています。次回、来年10月12日（土）に是非お会いしましょう。

（事務局長

学部31回 安井 真一 記）

## 軽音楽部OB会だより

今年、軽音楽部OB会はライブハウスでのリアルOB会となりました。コロナ禍の間にはZoom OB会を開催して



オンラインで顔を合わせていましたが、対面でみんなが集まるのはなんと4年ぶりのことでした。しかし、皆さんは歳月を感じさせず、元気な姿で素晴らしい演奏を披露してくれました。やはり、ライブは楽しいという声が至る所で聞かれ、皆さんの応援も盛り上がり、総勢40名ほどが朝から晩まで音楽に囲まれた日を過ごしました。

さらに、県立大学の現役生バンドも参加し、司会も現役生が担当してくれて、大いに盛り上がりました。コロナ禍を乗り越え、本当の生の音楽を楽しむことができることに感謝します。来年の開催と全員の参加、再会を約束し、無事に閉会しました。皆さん、来年もよろしくお願います。また、見学の方も大歓迎です。機会があればぜひ足を運んでください。

（学部31回 酒井 三代 記）



## 淡水野球クラブだより

好天に恵まれ「淡水野球クラブ総会」開催！

去る11月19日（日）、OB・OGが神戸商科キャンパスに集い、現役硬式野球部員と共に「淡水野球クラブ総会」を開催した。参加は19名と例年より少ない人数ではあったが、90歳古谷先輩（G7）の元気瀟灑な姿に皆が触発され、楽しい盛り上がった総会となった。岡村淡水会長にも出席いただき現役へ力強く激励いただいた。小寺野球部長には現役と一緒



OB総会ソフトボール開始

に球技から総会まで付き合っていたのだ。

10時半から現役との合同練習。ランニング、体操、キャッチボール、ノック、トスバッティング。へばりながらも硬式を楽しんだ。おにぎり2個と発泡酒で昼食。昼食後はベースランニング計測。現役に続きOBもトライした。圧巻は90歳古谷先輩。見事1周を30秒で駆け抜け皆がビックリした。次に、永井会長（G17）対



「淡水野球クラブ総会」 乾杯

（淡水野球クラブ事務局  
学部32回 中村 有延 記）

小谷副会長（G18）チームでのソフトボール。永恵投手（G30）と小谷投手との投げ合いは小谷投手に軍配が上がった。球技の後は食堂で総会。永井会長の挨拶、小寺野球部長より祝辞、生友監督（G2011）より戦績報告。古谷先輩の乾杯後、現役、OB・OGが自己紹介した。メインは恒例のオークション。多数のOB・OGからオークション品が届き、目賀田さん（G2013）が場を仕切ってくれた。落札額は計26万円。事前にいただいた現金を合わせ30万円を収益金として現役へ支援した。メは小谷副会長。部員数で存続危機の野球部へはつばをかけた現役への激励とした。OB・OGの皆様、ご協力ありがとうございました。

## 淡水バドミントン部 OB・OG会だより

2019年度の開催を最後に、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が延期されておりましたOB・OG戦、総会、懇親会を2023年11月18日にOB・OG戦を体育館で、総会、懇親会を食堂にて開催いたしました。

4年ぶりの開催であったこと、今年で創部70周年ということもあり、関東エリアをはじめ遠方からもたくさんのOB・OGの参加をいただきました。

OB・OG戦では還暦前後のプレイヤーの参加も多数あり、ケガに細心の注意を払いながら、気持ちだけは現役生に負けないハッスルプレーで心地良い汗を現役生と一緒に流すことができました。

また、総会、懇親会は現役生、多くのOB・OG、中でもクラブ創成期に在籍された87歳のOBの方も参加いただき、4年間のブランクを忘れてしまうような素晴らしい会を開催することができました。開催に際しましては鶴木先生を中心に現役生の協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

現在、バドミントン部は（男性、女性合わせ）総勢32名の部員が在籍しております。体育会のクラブという中で練習をする以上、リーグ戦で最善を尽くし、すばらしい結果を残す事がバドミントン部に関わりのあるすべての人が望んでいる



事だと思えます。

今後も、バドミントン部の発展をOB・OG会のメンバーで応援すると共に、次の総会で、現役生からのリーグ戦での嬉しい報告を楽しみにしております。

（淡水バドミントン部OB・OG会  
会長 学部34回 久米 英二 記）

## 淡水水泳部OB・OG会

活動状況報告

淡泳会（水泳部OB・OG会）、令和5年度は水泳部試合観戦、総会、関西国公立OB・OG戦出場など活動再開中



淡泳会総会 出席会員 G17飯田、G19森本 奥田、G32増田、G33坂本、G34上野、G35梶谷 名定、G37中原、G41大國 仲下、G43横屋、G2018鈴木、G2021永田 坂本 吉田 谷岡 渡辺、G2022高辻、丸山、松永

す。書面／メールによる通信も徐々に回復させています（至らぬ点がありますがご理解ご寛容のほどお願いします）。お知らせが届いていない方はお手数ですが文末連絡先に「卒業回生 お名前 連絡先（住所、電話、メールアドレスなど）」をご一報ください。

【総会】2023年11月11日（土）18時～大阪、OB・OG会員と現役部員30数名の出席にて4年ぶりの開催でした。森本会長（G19）の開会ご発声で開幕、G2018～2022の若手会員参加も得て、話し足りないほどの盛り上がりでした。現在の部員数は多くはありませんが、全国大会出場標準記録突破や自己ベスト更新、歴代記録塗り替えなど部員そ

れぞれが抱負を持って活動しています。会員からいただいた会費と寄付の中から部活動補助を充実させていきたいと引き続き協力をお願いいたします。

【関西国公立OB・OG戦 参戦結果】  
総会と同日、門真市なみはやドームにて開催、G 34上野、G 35名定、G 37中原、G 2022松永 計4名が10種目に出場。少人数ながら獲得点数89点、団体6位という結果でした。



関西国公立OB・OG戦 出席/応援の5名

【FACEBOOK「淡泳会」グループ】  
FACEBOOKのクロスロードグループでは会員通信抜粋や総会案内、水泳部試合の観戦案内など告知しております。FACEBOOKのID名をご教示いただきましたら、グループ招待を送付させていただきますようにいたします。  
連絡先・名定（なさだ）

knasada@gmail.com  
（学部35回 名定 啓介 記）

## 空手道空部OB会

2023年11月3日（金・祝）14時～16時、「神戸 神仙閣」において空手道部OB会である神空会総会・懇親会を開催いたしました。鶴田会長他OB 25名と来賓である藤田特別師範の26名の参加となりました。ほぼ毎回ご参加いただいております、榎本首席師範、石田特別顧問のお二人は今回諸般の事情で出席が叶わず、参加者から残念がる声があがっていました。

また今年から森本先輩（S 59）に副会長として神空会役員に加入して頂きました。冒頭、鶴田会長（S 49）のご挨拶の中で部員の不足により空手道部が休部中となったこと、合同練習中止の理由を説明頂きOB諸氏より驚きの声がありました。その後、会計報告・監査報告後、大塚副会長（S 49）より分科会ゴルフ会の結果報告で第一部の総会は無事終了いたしました。

第二部である懇親会は約1時間半程度藤田特別師範のご挨拶、世代を跨いだ出席OBの皆さんの笑いあり、涙ありの近況をご報告頂き、最後に下田副会長（S 50）の中締めのご挨拶で大変盛り上がった会となりました。

空手道部を取り巻く環境は大きく変化していますが、この神空会総会・懇親会はこれからもOBの皆さんの心の拠り所



となるよう続けていきたいと思っております。  
（神空会 事務局局長  
学部37回 黒住 啓司 記）

## 剣道部OB・OG会

剣道部卒業生の集まりである「燦剣会」の総会は、コロナウィルス感染拡大の影響もあり、2018年の開催以来行われていませんでしたが、2023年10月14日に、久しぶりに神戸市の中華料理店「老房」で開催されました。

12時30分から開始された総会では、開会宣言の後、今年度に事務局に死去の連絡があった塚越名誉会長を含む7名の方



総会出席者：北口、米山、吉川、茶谷垣内、荒牧、土見、作田、阪本、宇野、渡田、清瀬、村上、宮脇、奥村、岩名

のご冥福をお祈りする黙とうを行いました。その後、渡田会長の挨拶、幹事会活動報告、決算・予算審議と進みました。最後に現役生の状況として、4回生1名が現役引退となることで部員数が「0名」となり、今年度の5月より「休部」となっており、2024年5月の時点で部員が「0名」の場合は「廃部」になるとの報告が事務局よりありました。卒業生としては大変残念な気持ちですが、来年4月に新入部員が入ってくることを期待するしかない状況です。

一方、卒業生は12月に行われる関西学連剣友会主催の大会に出場することとなり、その活躍を応援することとしました。

総会後は、北口先輩（昭和43年卒）の



乾杯のご発声により懇親会が行われました。久しぶりの懇親会ということで話が盛り上がり、米山先輩（昭和43年卒）の閉会の挨拶後、参加者15名での記念撮影を行い、盛会裏に解散となりました。

（燦剣会事務局

学部40回 奥村 憲司 記）

## 躰躰会（柔道部OB会）

### 1. 躰躰会総会

コロナの影響で2020年を最後に開催できておりませんでした総会も、本年2月25日に開催することができました。本年はホテル北野プラザ六甲荘で開催、高尾会長はじめ16名が出席、本学柔道部からは吉宗師範にご出席いただいた他、現役部員も参加、先輩方と貴重な交流ができました。

本会幹事の改選では、石井武志副会長（G34）が退任、総会では長い間司会を務めていただきました。誌面を借りて御礼申し上げます。その他は留任、左記陣容につき満場一致で可決承認いただきました。引き続き任期を務めさせていただきます。

会長・高尾光俊（G22）、副会長・榎本善太（G43）、事務局長・古隅弘樹（G47）本学准教授、幹事・川浦裕治（G41）柔道部監督、阪上忠義（G45）同副監督、太田博之（G47）、磯賢志（G51）、長谷

川宏輔（G62）

司会の太田博之さんが当日急遽欠席となり残念でしたが、最後は上野治男氏（G49）の先導で会場一体となつての学歌斉唱、2年振りに恒例の締め括りもできました。

また、前年退任した榎本前監督（G42）への感謝状贈呈もありました。

### 2. 現役の状況

本年は、コロナが落ち着き、少しずつ通常生活へと戻る中、2回生幹部部員が、X、InstagramなどのSNS発信や、チ



信州合宿集合写真

を入れた結果、新入部員6名（男子4名、女子2名）が入部しました。

その結果、部員は、4年生男子3名、3年生0名（コロナ禍の為入部なし）、2年生男子3名、女子1名、マネージャー1名、1年生男子3名、女子1名の合計12名へと増えました。部員増の効果として、部員同士が、積極的に練習内容を考え、筋トレルームを使用しているのトレーニングや、練習・試合をカメラ撮影し、技の研究を実施し、熱心に稽古に励んでいます。

大会では、5月14日（日）に開催された神戸市民体育大会では、1年生の高松さんが個人戦（男子初段以下）で3位、2年生の森本さんが個人戦（女子部）で3位と2名も入賞の活躍を見せてくれました。

また、6月に行われた昇段試験では、2年生の西山さんが式段、森本さん、阪本さん、1年生の高松さんが初段に昇段することが出来ました。

本年も、8月19日（土）～21日（月）にかけて夏合宿を実施、長野県松本市に滞在し、松本市柔剣道場で、信州大学柔道部の方々と合同稽古、レベル向上と共に、柔道を通じて人と人の和を作ることが出来ました。

是非、OB・OGの皆様、見学・応援に、柔道場へお越し下さい。

（学部41回 川浦 裕治 記）

## 拳心会 少林寺拳法部

OB会 総会・懇親会開催レポート

2019年以来4年ぶりのOB総会・懇親会が、12月2日（土）に三宮の「酒肆大関」で実現。出席した15名の卒業生たちは時を超えて再び集い、招かれた現役生とともに活気に満ちたひとときを共に過ごしました。

総会では、2022年度の決算が滞りなく承認され、続けて現在の部活動の近況報告が行われました。以前は部員不在で休部状態となっていました。今では嬉しいことに2名の部員が活動しています。また、有馬前監督の退任に伴って佐



藤佐会員がその地位を承継し、松田会長、問屋副会長とともに指導にあたっており、これらの報告を聞いた会員らからは部活動の再開を喜ぶ歓声がこぼれました。

歓談に入ると、数年ぶりの再会ということもあり、参加者たちはお酒を酌み交わしながら昔の思い出話に花を咲かせました。途中で行われた出席者による近況報告では、それぞれの近時のトピックスなどが披露され、歳を重ねても挑戦心を忘れずに努力を続けることの素晴らしさを再確認し合う機会となりました。

最後は、少林寺拳法の歌を合唱し、その感動的な瞬間を残すべく、記念撮影で締めくくり。再会の感慨に終始浸りながら、会は温かい雰囲気のままお開きとなりました。

(学部53回 吉井 秀徳 記)

### 関東支部OB会

2023年5月26日18時から東京赤坂の木都里亭にて、総勢25名の参加者を得て、第7回拳心会関東支部OB会を開催しました。関東支部世話人代表の内田氏(S47卒)の挨拶、渡会氏(S53卒)による乾杯の発声の後、拳心会松田会長(S52卒)から本会に寄せられたメッセージを披露しました。少林寺拳法部が昨年5月1日付で正式に少林寺拳法兵庫県立大学神戸支部として本部にも認証され、2名の部員で再開し活動していること、



第7回拳心会OB会 2023年5月26日

指導は松田会長と55年卒の問屋・佐藤両氏によりしっかり行われていることなどです。また、師範である有馬先生のお元気な近況などを報告し、しばし歓談の後、初参加の方々を皮切りに、順次卒業年度順に、参加者全員による近況報告を行いました。最年長はS46卒の榎筒、飯田両氏。飯田氏は関西から例年通り部旗を携えてのご参加でした。その他遠方からのご参加は関西から塩田氏(S48卒)、初村氏(S55卒)、愛知から平松氏(S48卒)、長野から亀井氏(S59卒)に加え、タイ在住の藤田氏(S55卒)がリモート参加し、元気なメッセージを伝えてくれました。時間の制約で一人2分という短いスピーチとなり、諸先輩には大変申し訳ないと感じていますが、皆さんから日頃のお元気な様子を聞くことができました。

中尾氏(S49卒)によるスピーチの後、一本締めで締めくくりました。この後、部旗をバックに全員で記念写真を撮り、再会を誓いあいながらいくつかのグループに分かれて二次会となりました。来年は広く若手のOBにも声をかけ、誘い合わせて来てもらい、この会をさらに大きく活発にして母校の少林寺拳法部にエールを送りたいと考えています。

(学部29回 林 剛 記)

### ヨット部より 懇親会だより

令和5年9月2日、「がんこ三宮寿司店」において、ヨット部OB懇親会を開催しました。今年には宮地毅先輩(G11)が高知よりご出席いただき、小村典子さん(G44・旧姓西川さん)まで20名のOB・OG諸氏が参集しました。瀬川佑一郎会長(G12)の開会挨拶と乾杯のご発声後、昔懐かしいエピソードや皆さんからの近況をご報告いただき懇親を深めました。会の終わりには、宮地先輩の音頭で神戸商科大学学歌、神戸商大ヨット部部歌を斉唱、瀬川先輩より商大小唄をご披露いただき大いに盛り上がりました。

翌日の9月3日には、小野グラウンドカントリークラブにて、ヨット部OB懇親会ゴルフを開催しました。有働英司先輩、島村敬先輩、山野廣治君、村上の1組4名とやや寂しくはありましたが、楽しい時間を過ごしました。最後に高丸クラブの活動について少しご紹介します。令和5年は久しぶりに瀬戸内海を縦断するcruisingを行いました。4月28日から5月22日まで、新西宮ヨットハーバーと関門海峡を4クルルに分けて往復。途中、荒天もありましたが、瀬戸内海の鳥々を駆け抜ける爽快感は格別です。また途中の寄港地では美味しいものを食べるなど良い思い出が出来ました。

高丸クラブでは、cruisingの他、季節の旬な料理を味わうグルメ会など、年間を通してヨットライフを満喫しております。ご興味のある方がいらっしゃいましたらご連絡をお待ちしております。

(学部35回 村上 恵一 記)

